

無線通信研究委員会

WP 6B (ジュネーブ)

報告書(案)

平成 23 年 5 月 9 日 ~ 平成 23 年 5 月 13 日

目次

1	まえがき	1
	会議の概要	2
1.1	会議の構成	2
1.2	主要結論	2
2	審議の内容	3
2.1	インタフェース・3DTV・符号化 (SWG-1)	3
	(1) デジタルインタフェース、テイラリング	3
	(2) 3DTV	4
	(3) 符号化	5
2.2	マルチメディア放送 (SWG-2)	5
	(1) ファイルベース型放送	5
	(2) ミドルウェア API	6
	(3) マルチメディア放送	6
	(4) VIS および LSDI	6
	(5) ハイブリッド放送	7
2.3	ENG、SNG、BSS、用語 (SWG-3)	8
	(1) ENG、SNG、BSS	8
	(2) 用語	8
3	あとがき	10
	表 1 日本からの出席者	11
	表 2 入力文書一覧 (39 件)	11
	表 3 出力文書一覧 (19 件)	14

1 まえがき

国際電気通信連合無線通信部門(ITU-R)第 6 研究委員会 (SG6 : 放送業務) の作業部会 WP6B (放送サービスの構成およびアクセス) 会合が下記の通り開催された。(すべて敬称略)

開催日 : 2010 年 5 月 9 日 (月) ~13 日 (金) (5 日間)

開催地・会場 : ITU 本部 (スイス・ジュネーブ)

議長 : 西田 (日本 : NHK)

副議長 : P. Dare (SONY) 、平川 (日本 : 東芝) 、P. Zaccarian (伊)

参加者 : 20 ケ国・9 機関から合計 60 名 (名簿登録者。出席者数 45 名程)
日本からの参加者 (表 1 参照)

入力文書 : 39 件 (表 2 参照)

出力文書 : 19 件 (表 3 参照)

新勧告案 : なし

勧告改訂案 : 1 件

- ・ 勧告 BT.1888 「ファイルベースの放送システムの基本要素」

レポート改訂案 : 1 件

- ・ レポート BT.2049-4 「移動受信向けマルチメディア・データ放送」

新勧告草案 : 1 件

- ・ 「LSDI 勧告の VIS アプリケーションへの拡張利用」

勧告改訂草案 : 2 件

- ・ 勧告 BT.1120 「HDTV スタジオ信号のデジタルインタフェース」
- ・ 勧告 BT.1614 「デジタル TV インタフェースのビデオ・ペイロード ID」

新レポート草案 : 1 件

- ・ 「VIS : デジタル放送・マルチメディア映像情報システム」

作業文書 : 1 件

- ・ 「ハイブリッド放送アプリケーションのフレームワークに向けた作業文書」

会議の概要

1.1 会議の構成

全体会合（プレナリ会合）の下に、以下の 3 つのサブワーキンググループ（SWG）を構成し、審議を行った。

(1) SWG-1（インタフェース、3DTV、符号化） 議長：P.Dare（SONY）

(2) SWG-2（マルチメディア放送） 議長：平川（東芝）

(3) SWG-3（ENG、SNG、BSS、用語）

共同議長：P.Zaccarian（伊）、R. Bunch（豪）

1.2 主要結論

(1) 勧告 BT.1888「ファイルベースの放送システムの基本要素」の改訂

日本より、勧告 BT.1888「ファイルベースの放送システムの基本要素」に携帯端末向け地上マルチメディア放送である ISDB-Tmm のダウンロード方式を Appendix 2 として追記する提案を行い、勧告改訂案として SG6 へ上程された。同勧告には、今回追加した ISDB-Tmm のダウンロード方式のほかに、日本の高度広帯域衛星デジタル放送におけるダウンロード方式も記載されている。

(2) 3DTV 研究の進め方

前回会合で作成された 3DTV 研究に関するフレームワーク提案をもとに、今後の研究の進め方に関する議論が行われた。WP6C が所掌する 3DTV ベースバンド信号の勧告化作業が進まない限り、WP6B が所掌する 3DTV の符号化、多重化、インタフェース等の効率的な研究ができないため、時間的な調整作業を SG6 レベルで行ってもらう必要性が確認された。

また 3DTV に関する 2 つの研究課題 125/6「ステレオスコピック TV」と 128/6「デジタル 3DTV 放送」を 128/6 に統合することが合意され、同研究課題を所掌する WP6C へリエゾン文書を送付した。

(3) VIS(映像情報システム)

LSDI および VIS の定義によると LSDI は VIS のサブセットと位置づけられるため、LSDI に関する一連の勧告を VIS にも適用する新勧告案の提案があり、新勧告草案「LSDI 勧告の VIS アプリケーションへの拡張利用」が作成された。

また VIS に関する新レポート草案の内容が更新され、次回会合で新レポート案とする予定である。

(4) ハイブリッド放送

新たなテーマとしてハイブリッド放送に関する研究の必要性が確認され、ハイブリッ

ド放送アプリケーションのフレームワークに向けた作業文書が作成された。作業文書を議長報告に添付し、今後各国からの入力を期待することとなった。

(5) デジタルインタフェースとペイロード ID

勧告 BT.1614「デジタル TV インタフェースのビデオ・ペイロード ID」で規定され、勧告 BT.1120「HDTV スタジオ信号のデジタルインタフェース」で使用されているペイロード ID は、もともと SMPTE 352M で規定された内容に準拠していたが、SMPTE 352M の改訂に伴い整合性が取れなくなっていた。SMPTE が規定した値をそのまま使用するように改訂した。将来また不整合が生じないように、SMPTE に対して、同じ ID を ITU でも利用していることを伝え、安定的な運用を要請することとなった。

2 審議の内容

2.1 インタフェース・3DTV・符号化 (SWG-1)

(1) デジタルインタフェース、テイラリング

入力文書 6B/243 An.3, An.4, 6B/259, 264, 267, 276

出力文書 6B/TEMP/203, 205, 207

審議結果

- ・ 前回会合の議長報告に勧告 BT.1120「HDTV スタジオ信号のデジタルインタフェース」および勧告 BT.1614「デジタル TV インタフェースのビデオ・ペイロード ID」の2つの改訂草案が添付された(6B/243 An.3, An.4)。勧告 BT.1614 で規定されるペイロード ID は、勧告 BT.1120 の HD-SDI の補助データとして多重されるものであり、もともと SMPTE 352M で規定された内容に準拠して勧告化されていた。しかし、SMPTE 352M の改訂に伴い ID の割り当てルールが変更され、整合性が取れなくなっていた。このペイロード ID の扱いについて、勧告見直しのラポータグループより、①SMPTE 352-2011 を改訂して ITU 用の ID を取得する、②ITU 独自のペイロード ID を作る、③SMPTE が規定した値をそのまま使用する、という3つの選択肢が示された(6B/276)。①は多くの時間と労力を要し、②は互換性の問題が生じることから、③を選択し、勧告 BT.1120 および勧告 BT.1614 の改訂草案を作成し、議長報告に添付することとした(TEMP/203, 205)。一方、今後また SMPTE が改訂を行うと整合性が取れなくなることから、SMPTE ヘレターを出し、同じ ID を ITU でも利用していることを伝え、安定的に運用するよう要請することとし、ITU-R 事務局から SMPTE ヘレターを出してもらうための要旨(TEMP/207)を作成した。
- ・ イタリアより、勧告 BT.1845「テレビ番組を様々な映像品質、ディスプレイサイズ、アスペクト比の放送応用に変換する際のパラメータのガイドライン」のエディトリアル修正提案があった(6B/264)。提案には最適な水平画角および最短視距離における最小ディスプレイサイズの修正が含まれており、日本より、修正する数値の導出根拠を明らかにするよう求めた。その後、修正は誤りであることがわかり、提案は取り下げられた。

- ・ イタリアより、WP6C が作成した広色域映像を SDTV や HDTV へ変換する方法に関する作業文書を WP6B へ移管する提案があった（6B/259）。本作業文書は勧告化でなくレポート化を目指したものであるが、WP6C 議長報告に添付された文書に勧告の表現が残っていたことから提出されたものと考えられる。本件は、2009 年 11 月の WP6B 会合で、WP6C で扱うべきテーマであることを確認済みであり、WP6C にて議論されるべきものと判断された。
- ・ イタリアより、新レポート草案「視野の心理物理学に基づくデジタルテレビ映像の階層」に向けた作業文書（6C/415 Annex 16）の内容を更新すると共に、新レポート案または勧告 BT.1845 の付録とする提案があった（6B/267）。日本より、内容に進展はあるものの WP6C でレポート化に向けて更なる研究継続が必要との意見を述べ、WP6C での審議に委ねることとなった。

(2) 3DTV

入力文書 6B/243 An.7、6B/260、261、265、269、274、6C/440*、478*

出力文書 6B/TEMP/204, 206

審議結果

- ・ 前回議長報告に添付されていた 3DTV に関するフレームワーク案(6B/243 An.7) へのコメントが CBS より入力された（6B/260）。コメントには、フレームワーク案に示されている WP6B が行うべき研究項目を支持すると共に、WP6C が 3DTV のベースバンド信号の勧告化をするまでは、WP6B は 3DTV の符号化、多重化、インタフェース等の効率的な研究ができないため、時間的な調整作業を SG6 レベルで行う必要があるとの指摘がなされていた。このため、各 WP の議長・副議長等の集まるステアリング会合で WP の役割分担などを検討してもらうこととなった。ステアリング会合では、WP6C のみに入力された寄書でも WP6B で審議してよいこと、3DTV の研究課題は WP6C にのみ割り当てられていたが、各 WP はそれぞれの所掌する研究分野に属する項目を審議すべきことが確認された。また WP6C での審議の迅速化を促す目的で前述の CBS 寄書を WP6C へ送付することとした（TEMP/206）。
- ・ EBU より、フレーム互換二眼式 3D-HDTV の主要要素に関する新勧告（草案）の作成を検討する提案があった（6B/261）。また、CBS よりこれに対するコメントが入力された（6B/274）。CBS は、EBU 提案は 2 つの映像を 1 つに多重するもので、多重化を担当する WP6B のみに割り当てべきであることや、3D-HDTV という表記は、左右両画像がフル HDTV 解像度を持っているとの誤解を与える可能性があるため使用すべきでないなどの意見を述べている。WP6C が SG6 の中で 3DTV の議論をリードしてきた経緯から WP6B のみに割り当てることには異論があったが、WP6B がフレーム互換方式の担当であることが合意された。

* ステアリング会合での合意により、WP6B においても取り扱うこととなったもの

- ・ イタリアより、テレビ放送の将来の発展を評価するためのレポートを指名する提案があった（6B/265）。テレビ放送業界で HDTV の次に来るものは何であるかを、視聴者意向、大量生産受信機の実現性や普及予測等を調査し、何が最も成功するかについてガイダンスを作成するというものである。賛否両論さまざまな意見が出されたが、同文書は SG6 に対する寄与文書で WP6B へは情報扱いのため、特に結論は出されなかった。
- ・ イタリアより、3DTV に関する 2 つの研究課題 125/6「ステレオスコピック TV」と 128/6「デジタル 3DTV 放送」を、128/6 に統合する提案があった（6B/269）。研究課題 125/6 を廃止して研究課題 128/6 に統合する改訂を支持し、さらにデータ符号化と多重化を研究項目に追加する提案を、同研究課題を所掌する WP6C へ送付することとした（TEMP/204）。

(3) 符号化

入力文書 6B/248、256、257

出力文書 6B/TEMP/208

審議結果

- ・ MPEG より、スピーチ／オーディオ統合符号化（USAC: Unified Speech and Audio Coding）の仕様最終版が 2011 年 6 月会合にて完成する予定であるとのリエゾン文書が入力された（6B/248）。MPEG に対して、検証テストの結果を知らせるよう依頼するリエゾン文書を返すこととした（TEMP/208）。
- ・ ITU-T SG9 より新勧告案 J.603「画面分割を用いた並列処理による拡張 LSDI の実時間伝送のための伝送システム」が同意(consent)されたとのリエゾン（6B/256）が、また ITU-T SG16 より MCSD（Media Coding Summary Database）に関する情報提供（6B/257）があり、情報として確認された。

2.2 マルチメディア放送（SWG-2）

(1) ファイルベース型放送

入力文書 6B/273

出力文書 6B/TEMP/195

審議結果

- ・ 勧告 BT.1888「ファイルベースの放送システムの基本要素」は、日本提案をもとにファイルベースの放送のサービス要求条件や伝送方式の基本要素を記載するもので、今年 3 月に承認されている。同勧告の Appendix には、日本の高度広帯域衛星デジタル放送におけるダウンロード方式が情報として記載がされている。今回、日本より、同勧告に携帯端末向け地上マルチメディア放送方式 ISDB-Tmm のダウンロード方式を Appendix 2 として追記する提案を行った（6B/273）。新しい勧告の短期間での改訂を避けるべきとの意見があったが、規定の変更ではなく情報を追加する改訂であり、SG6 議長およびカウンセラーに問題のないことを確認し、勧告改訂案を SG6 へ送付することとした

(TEMP/195)。

(2) ミドルウェア API

入力文書 6B/243 An.5

出力文書 なし

審議結果

- ・ 複数の端末で連携して利用可能なインタラクティブ TV 用コンテンツフォーマットの調和に関する新勧告または新レポート BT.[DIAPI]に向けた作業文書が議長報告に添付（6B/243 An.5）されていたが、今回は寄与文書がなかった。継続検討することとした。

(3) マルチメディア放送

入力文書 6B/243 An.2、6B/258、270

出力文書 6B/TEMP/194

審議結果

- ・ 韓国より、レポート BT.2049-4「移動受信向けマルチメディア・データ放送」に記載されている T-DMB の記述の誤記修正や更新の提案があり(6B/270)、修正を反映したレポート改訂案を SG6 へ送付することとした (TEMP/194)。
- ・ 研究課題 45-3/6「マルチメディア・データ放送」を、さまざまな撮像・観視条件の考慮や、観視条件に適応させる方法を研究項目に追加する改訂草案が議長報告に添付（6B/243 An.2）され、寄与が期待されていた。今回、イタリアより「さまざまな撮像・観視条件に適応させる」というコンセプトは、環境が大きく異なり得る屋外に設置された大画面 VIS ディスプレイでは有効かもしれないが、家庭環境では視聴者が調整・選択するため有効ではなく、現在の研究課題を改訂するよりも VIS に特化した別の研究課題を作成すべきとの意見があり（6B/258）、同研究課題の改訂は行わないこととなった。

(4) VIS および LSDI

入力文書 6B/243 An.6、6B/263、266、268、271

出力文書 6B/TEMP/196（取り下げ）、197、198、199、201（取り下げ）

審議結果

- ・ イタリアより、LSDI および VIS の定義によると LSDI は VIS のサブセットと位置づけられるため、LSDI に関する一連の勧告を VIS にも適用する新勧告案の提案があった（6B/268）。SWG-2 では、提案に基づき新勧告案「LSDI 勧告の VIS アプリケーションへの拡張利用」（TEMP/198）が作成されたが、その後のプレナリ会合において、米国より文言の修正提案と共に継続検討が要望され、新勧告草案として議長報告に添付することとなった。
- ・ VIS のラポータグループより、VIS に関する新レポート草案（6B/243 An.6）の更新版が寄与された（6B/263）。VIS に用いる音声再生方式（スピーカー

を用いた集中型、区域型、分散型方式と屋外でのパーソナル再生方式)の追加、結言の追加、研究課題 44-3/6 と 102/6 の改訂例の削除がなされている。これに前述の新勧告草案「LSDI 勧告の VIS アプリケーションへの拡張利用」について追記し、新レポート草案 (TEMP/197) として議長報告に添付することとした。ラポーターグループで引き続き検討し、次回会合で新レポート案とする予定である。

- ・ ロシアより、VIS における映像情報のセキュリティの課題について、通信セキュリティを所掌する ITU-T SG17 に協力を依頼する提案があり (6B/271)、提案に基づき ITU-T SG17 ヘリエゾン文書を送付することとした (6B/199)。
- ・ イタリアより、LSDI に関する研究課題 15-2/6 に VIS での LSDI 勧告の活用の可能性を研究項目として追加して研究終了年を 2010 年から 2014 年に延長し、さらに、LSDI 研究に関連する外部標準化機関を列挙した Annex 1 を削除する提案があった (6B/266)。SWG-2 では、提案に基づき研究課題改訂案 (TEMP/196) が作成されたが、その後のプレナリ会合において、米国からの文言の修正提案や Annex 1 を維持する提案に端を発して、研究課題 15-2/6 の廃止、VIS の新しい研究課題の作成、研究終了年のみの延長など様々な意見が出され、合意は得られなかった。その結果、TEMP/196 は取り下げとし、LSDI および VIS の研究課題の取り扱いについて寄与を求めることとなった。
- ・ 研究課題 15-2/6 改訂案 (TEMP/196) および新勧告案「LSDI 勧告の VIS アプリケーションへの拡張利用」 (TEMP/198) の作成を WP6A および WP6C へ伝えるリエゾン文書案 (TEMP/201) は、上記の結果に伴い取り下げられた。

(5) ハイブリッド放送

入力文書 6B/246、254

出力文書 6B/TEMP/200、202

審議結果

- ・ ITU-T SG9 より、放送通信連携を念頭においたアプリケーション制御のフレームワークの作業開始とハイブリッド放送の要求条件の新勧告案(J.acf-req) を知らせるリエゾン文書 (6B/246) と、その後の進捗状況として J.acf-req の改訂ならびにハイブリッド放送のアーキテクチャの新勧告案(J.acf-arch)作成に向けた議論を伝えるリエゾン文書 (6B/254) が入力された。ITU-R SG6 での同テーマに関連するハイブリッド放送に関する研究の必要性が確認され、ハイブリッド放送アプリケーションのフレームワークに向けた作業文書が作成された (TEMP/202)。ハイブリッド放送環境では、各種アプリケーションが放送、ブロードバンド、ホームネットワークに接続された端末などで配信されるというハイブリッド放送の基本的考え方と共に、研究課題や要求条件の必要性が記載されている。作業文書はまだ初期段階であり、議長報告に添付し今後各国からの寄与が期待されている。
- ・ ITU-T SG9 へのリエゾン文書で、WP6B がハイブリッド放送に関する研究に

着手したことを伝え、また、関連情報として、勧告 BT.1888「ファイルベースの放送システムの基本要素」の改訂案を送付することとした(TEMP/200)。

2.3 ENG、SNG、BSS、用語 (SWG-3)

(1) ENG、SNG、BSS

入力文書 6B/243 An.12、6B/244、277

出力文書 なし

審議結果

- ・ 勧告 BS.774「V/UHF 帯デジタル音声放送のサービス要求」と勧告 BO.789-2「1.4-2.7GHz 帯の衛星デジタル音声放送のサービス要求」の改訂について寄与を募ることが WP4B へ送付したリエゾン文書(6B/243 An.12)に記載されている。今会合では寄与がなかったため、次回会合までに寄与を求めることとなった。なお、豪州より次回会合への寄与を予定しているとの発言があった。
- ・ WP4A からの新レポート草案 ITU-R M.[SAT-IMT-ADVANCED]に関するリエゾン文書(6B/244)および WP4B からの勧告 ITU-R BO.600 に関するリエゾン文書(6B/277)は、共に WP6B へは情報扱いであり、確認のみに留められた。

(2) 用語

入力文書 6B/247、252、253、255、272

出力文書 6B/TEMP/190、191、192、193

審議結果

- ・ イタリアより、HDTV の定義に、符号化による劣化などにより HDTV の品質を満足しなくなる可能性を注として追加する提案があった(6B/272)。SWG-3 において、HDTV の定義そのものは変更せずに注のみを追加することを確認した上でその文言について審議がなされ、脚注案について合意がなされた。WP6A および WP6C へのリエゾン文書(TEMP/191)が用意されたが、プレナリにおいて米国より HDTV の定義に手を加えること自体に反対する意見が出され、脚注の追加を行わないこととなった。
- ・ WP4B による“Integrated MSS System”と“Hybrid Satellite/Terrestrial System”の定義に関する CCV からの意見照会(6B/247)およびこれに対する SG6 の CCV へのレポートからの修正提案(6B/252)があった。前回 SG6 会合時のオフラインでの議論も参考に、“ground component”を“terrestrial component”に変更するほかエディトリアルな修正をした修正案を CCV へ返すリエゾン文書案(TEMP/193)を SG6 へ上程することとした。
- ・ SG6 の CCV へのレポートより、ENG および SNG の定義の修正提案(6B/253)があった。SNG の定義についてエディトリアルな修正をし、SNG の定義に倣って ENG の定義の修正案を作成した。これらを SG6 に報告すると共に(TEMP/190)、ENG の定義は勧告 ITU-R F.1777 に反映する必要があるため、

同勧告を担当する SG5 へのリエゾン文書送付を提案することとした。

- ・ SG6 の CCV へのラポータより、ITU 用語データベースへの 6 つの用語の追加提案（6B/255）があったが、WP6B の担当するものは含まれていないことを確認した（TEMP/192）。

3 あとがき

2009年春に勧告およびレポート見直しのラポーターグループを設立して以来、これまでに膨大な数の勧告、レポートの見直し作業が行われてきた。その作業もようやく終わりが見え、今回作成した2つの勧告改訂草案を含め3つの勧告を残すのみとなった。これらの作業を精力的に実施したラポーターグループの方々には敬意を表したい。また既存勧告の見直しは定期的に行っていくべきものであり、またこれだけの作業を一時にまとめて行うことの作業負担は非常に大きいため、一定の数の勧告を定期的に見直して作業負担を分散させることなどが必要かもしれない。

今会合は2008-2011年の研究期間の7回目の会合にあたり、研究期間の最後の会合となる次回会合を前に、先述の勧告・レポートの見直しを含め、様々なテーマについて見通しをつけることができた。これまで数年に渡り活動が行われてきたVIS（Video Information System）についても、次回会合で膨大な量の新レポート案が完成する予定である。

また最近の新テーマの1つである立体テレビについて、研究の進め方に関する議論が行われた。多くの人が立体テレビに興味を示しているものの、まだ進め方や方向性を模索しているところである。符号化、多重化、インタフェースなどを担当するWP6Bとしては、WP6Cにおける研究の進展をまず期待したいところである。また今回ハイブリッド放送という新しいテーマの研究に取り掛かることとなった。この新分野での積極的な寄与を期待したい。

表 1 日本からの出席者

氏 名	所 属
西田 幸博	日本放送協会 放送技術研究所 テレビ方式研究部 主任研究員
平川 秀治	(株)東芝 技術企画室 主監(標準化担当)
浅見 聡	(社)日本民間放送連盟(株)テレビ朝日 技術局 システム開発部 課長待遇)
清水 勉	(社)日本民間放送連盟(株)TBSテレビ 技術局 技術開発部 担当部長)
中山 稔啓	(社)日本民間放送連盟(株)フジテレビジョン 技術開発局 技術開発室 企画開発部 企画担当部長)
大矢 智之	(株)NTT ドコモ (株)mmbi 技術統括部長)

表 2 入力文書一覧 (39 件)

入力文書 番号 (6B/)	提出元	題 名	審議 (SWG)	処理文書 番号 (6B/TEMP/)
243	Chairman, WP 6B	Report on the meeting of Working Party 6B (Geneva, 21 - 27 October 2010)	—	—
An1		Status of review of ITU-R texts within the purview of Working Party 6B	All SWG	—
An2		Preliminary Draft Revision of Question ITU-R 45-3/6 Broadcasting of multimedia and data applications	SWG-2	—
An3		Preliminary Draft Revision of Recommendation ITU-R BT.1120	SWG-1	203, 207
An4		Preliminary Draft Revision of Recommendation ITU-R BT.1614 Video Payload Identification for Digital Television Interfaces	SWG-1	205, 207
An5		Working Document toward a Preliminary Draft New Report/Recommendation ITU-R BT.[DIAP] Harmonization of Application Formats with Device Integration for Interactive Broadcasting	SWG-2	—
An6 R1		Preliminary Draft New Report ITU-R BT.[VIS] Digital Broadcasting and Multimedia Video Information Systems (VIS)	SWG-2	197
An7		Proposed Framework of 3D/stereoscopic TV studies within Working Party 6B	SWG-1	—
An8		Establishment of a Rapporteur Group - New Recommendation on Audio Data Synchronization	SWG-1	—
An9		Rapporteurs and Rapporteur Groups of Working Party 6B	All SWG	—
An 10		Liaison Statement to Working Party 4B Proposed Editorial Revision of Recommendation ITU-R BO.1130-4	SWG-3	—
An 11		Liaison Statement to Working Party 6A Review of Recommendation ITU-R BO.600	SWG-3	—
An 12		Liaison Statement to Working Party 4B Proposed Treatment of BO series of Recommendations and Reports	SWG-3	—
An 13		Liaison Statement to Working Party 4B Proposed Revisions of SNG series Recommendations	SWG-3	—

An 14		Liaison Statement to ITU-T Study Group 9 on Application Format	SWG-2	—
An 15		Liaison Statement to ITU-T Study Group 16 Question 13 on Application Format for Device Integration	SWG-2	—
An 16		Liaison Statement to ITU-T SG 9 Digital Broadcasting and Multimedia Video Information Systems	SWG-2	—
An 17		Liaison Statement back to ITU-T SG 16 on a New Question on Telepresence Systems	SWG-2	—
An 18		Liaison Statement to ITU-T Study Group 16 ITU-T Question 7/16 and Question 9/12	SWG-1	—
An 19		Liaison Statement to ISO/IEC JTC1/SC29 and to ITU-T Study Group 16 / Reference to ITU-R Recommendations in ISO-ITU-T/MPEG Documents	SWG-1	—
An 20		Liaison Statement to ISO/IEC JTC1/SC29/WG11 Coding of Moving Pictures and Audio MPEG Media Transport (MMT)	SWG-1	—
An 21		Liaison Statement to SMPTE	SWG-1	—
An 22		Note to Audio Engineering Society Standards Committee (AESSC) Revision to Recommendation ITU-R BS.647	SWG-1	—
241	ISO	Liaison statement regarding Multimedia Service Platform Technologies (formerly Advanced IPTV Terminal)	SWG-2	—
244	WP6A	Liaison statement to Working Party 4C (for information to Working Parties 4A, 4B, 5A, 5D and 6B) - Preliminary Draft New Report ITU-R M.[SAT-IMT- ADVANCED], titled "Vision and requirements for the satellite radio interface(S) of IMT-Advanced"	SWG-3	—
245	WP5C	Liaison statement to Working Parties of ITU-R Study Groups 4, 6 and 7, as well as Working Parties 5A, 5B and 5D - Studies in support of WRC-12 Agenda item 1.5	SWG-3	—
246	ITU-T SG9	Liaison statement on the initiation of the work on Application Control Framework	SWG-2	200, 202
247	SG6	Liaison statement from the CCV - Proposed Definitions for "Integrated MSS System" and "Hybrid Satellite /Terrestrial System"	SWG-3	190, 192, 193
248	ISO	ISO/IEC JTC1/SC29/WG11 - Coding of moving pictures and Audio - Liaison statement on Unified Speech and Audio Coding	SWG-1	208
249	ISO	ISO/IEC JTC1/SC29/WG11 Coding of moving pictures and audio - Liaison statement on reference to ITU-R Recommendations in ISO-ITU-T/MPEG documents	SWG-1	—
250	ITU-T SG 12	Liaison statement - SWB test methods	SWG-1	—
251	BR	ITU-R Study Group 1 Recommendation ITU-R SM.1268-2 to be brought to the attention of Study Group 6	Plenary	—
252	SG 6 Rapp. to the CCV	Definitions proposed in Documents 6/245 and 6B/247 for "Integrated MSS System" and "Hybrid Satellite /Terrestrial System"	SWG-3	190, 192, 193
253	SG 6 Rapp. to the CCV	Definition of ENG and SNG	SWG-3	190, 192
254	ITU-T SG 9	Liaison statement on the progress of the work on Application Control Framework	SWG-2	200, 202
255	SG 6 Rapp. to the CCV	Proposal to add a number of broadcasting terms, acronyms or definitions to the ITU terminology database	SWG-3	192
256	ITU-T SG9	Liaison statement - Real-time transmission system of exLSDI signals under spatial image segmentation for parallel processing	SWG-1	—
257	ITUTSG16	Liaison statement on reference to ITU-R Recommendations in ITU-T/ISO/MPEG documents and feedback on "Draft new report on Low Delay audio Coding for broadcast applications"	SWG-1	—

258	Italy	Comments on Annex 2 to Document 6B/243 - Preliminary draft revision of Question ITU-R 45-3/6	SWG-2	—
259	Italy	Comments on Annex 8 to Document 6C/415 - Tailoring of wide colour gamut image content to SDTV and HDTV programmes	SWG-1	—
260	CBS	Comments on Annex 7 to Document 6B/243 - Proposed framework of 3D/Stereoscopic TV studies within Working Party 6B	SWG-1	206
261	EBU	Proposal for a PDNR/DNR for frame compatible Plano-Stereoscopic 3D-HDTV	SWG-1	—
262	BR	Status of Texts	All SWG	—
263	Rapp. Group on VIS	Proposals for revision of Preliminary Draft New Report ITU-R BT.[VIS] - Digital broadcasting and multimedia video information systems (VIS)	SWG-2	197
264	Italy	Editorial adjustments to Recommendation ITU-R BT.1845	SWG-1	—
265	Italy	Beyond HDTV - What's next? - Proposal to appoint a Rapporteur to appraise how television broadcasting might evolve in the future	SWG-1	—
266	Italy	Proposed revision of Question 15-2/6 "Large screen digital imagery (LSDI)"	SWG-2	196
267	Italy	Proposal to revise Annex 16 to Document 6C/415 in order to clarify its basis and purpose	SWG-1	—
268	Italy	Proposed Draft New Recommendation based on the overlap of LSDI applications with a subset of VIS applications	SWG-2	198, 201
269	Italy	Questions on Stereoscopic and three-dimensional television	SWG-1	204
270	Korea	Proposed editorial modifications to Draft Revision of Report ITU-R BT.2049 - Broadcasting of multimedia and data applications for mobile reception	SWG-2	194
271	Russian Federation	Proposals to collaborate with ITU-T Study Group 17 on studies of digital broadcasting and multimedia video information systems	SWG-2	199
272	Italy	Proposal to ADD a clarification note to the current definition of high definition television	SWG-3	191
273	Japan	Proposed revision of Recommendation ITU-R BT.1888 - Basic elements of file-based broadcasting systems	SWG-2	195
274	CBS	Considerations on EBU contributions relevant to Study Group 6 studies on 3DTV	SWG-1	—
275	Chairman, WP6B	Interim Report of Working Party 6B in the study period 2007-2011	All SWG	—
276	Rapporteur Group (Recommendation Review)	Review of Recommendation ITU-R BT.1614 video payload identification for digital television interfaces	SWG-1	203, 205, 207
277	WP4B	Liaison statement to Working Party 6A (copy to Working Party 6B for information) - Proposed review of Recommendation ITU-R BO.600 - Standardized set of test conditions and measurement procedures for the subjective and objective determination of protection ratios for television in the terrestrial broadcasting and the broadcasting-satellite services	SWG-3	—
278	BR	List of documents issued	All SWG	—
6C/440*	EBU	Guidelines for 3DTV	SWG-1	—
6C/478*	Rapporteur Group (3DTV)	Report on the study of Digital 3D-TV Broadcasting	SWG-1	—

* : ステアリング会合での合意により、WP6Bにおいても取り扱うこととなったもの

表 3 出力文書一覧 (19 件)

出力文書 番号 TEMP/	題 名	文書作成 グループ	入力文書 番号 6B/	処理 (注参照)
190	Draft Report for Study Group 6 - Activity of Working Party 6B on Terminology	SWG-3	247, 252, 253	Ref
191	Draft Liaison statement to Working Parties 6A and 6C - Proposed clarification of the definition of HDTV	SWG-3	272	Withdraw
192	Activities of SWG 6B-3 on matters of terminology and on references assigned to it	SWG-3	247, 252, 253, 255	Ref
193	Liaison statement to the CCV - Proposed definitions for "Integrated MSS system" and "Hybrid terrestrial/satellite system"	SWG-3	247, 252	SG(LS)
194	Draft Revision of Report ITU-R BT.2049-4 - Broadcasting of Multimedia and Data Applications for Mobile Reception	SWG-2	270	SG(DRRRep)
195	Draft Revision of Recommendation ITU-R BT.1888 - Basic elements of File-based Broadcasting Systems	SWG-2	273	SG(DRR)
196	Draft Revision of Question ITU-R 15-2/6 - Large Screen Digital Imagery (LSDI)	SWG-2	266	Withdraw
197	Preliminary Draft New Report on Digital Multimedia Video Information Systems (VIS)	SWG-2	243 An.6, 263	C(PDNRep)
198	Preliminary Draft New Recommendation ITU-R BT.[LSDI-VIS] Extension of the use of ITU-R Recommendations for LSDI applications to VIS applications	SWG-2	268	C(PDNR)
199	Liaison statement to ITU-T SG 17 - Collaboration with ITU-T SG 17 on studies of Digital Broadcasting and Multimedia Video Information Systems (VIS)	SWG-2	271	LS
200	Draft Liaison statement to ITU-T SG 9 - Hybrid Broadcast Application Framework	SWG-2	246, 254	LS
201	Liaison statement to ITU-R Working Parties 6A and 6C - DNR ITU-R BY.[LSDI-VIS] and DRQITU-R 15-2/6	SWG-2	268	NG
202	Working document towards a Hybrid Broadcast Application Framework	SWG-2	246, 254	C(WD)
203	Preliminary Draft Revision of Recommendation ITU-R BT.1120	SWG-1	243 An.3	C(PDRR)
204	Questions on Stereoscopic and Three-dimensional Television	SWG-1	269	LS
205	Preliminary Draft Revision of Recommendation ITU-R BT.1614 - Video Payload Identification for Digital Television Interfaces	SWG-1	243 An.4	C(PDRR)
206	Liaison statement to Working Party 6C - Proposed framework of 3D/stereoscopic TV studies	SWG-1	260	LS
207	SMPTE documents issues - Topics of concern	SWG-1	243 An.3, An.4, 276	Ref
208	Liaison statement to ISO/IEC JTC1/SC29/WG11 - Unified Speech and Audio Coding	SWG-1	248	LS

(注)

DRR: 勧告改訂案 DRRep: レポート改訂案

PDNR: 新勧告草案 PDRR: 勧告改訂草案 WD: (勧告、レポート等に向けた)作業文書

C: 議長レポートに添付 LS: リエゾン文書送付 SG: SG6 に上程 Ref: 議長レポートへの参考情報 Withdraw: 取り下げ